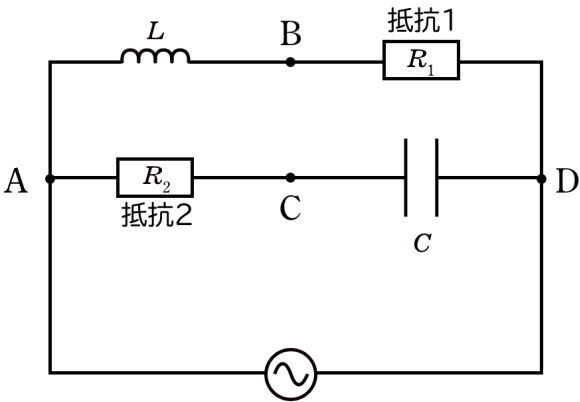


☆電磁気 16【交流回路】

図のような抵抗値 R_1 , R_2 の抵抗, 自己インダクタンス L のコイル, 電気容量 C のコンデンサーからなる回路に交流電源を接続したところ, 回路上の点 B と点 C は常に等電位であった。B から D に流れる電流を $I_0 \sin \omega t$ としたとき, 各抵抗, コイル, コンデンサーに流れる電流と電圧に関して, 下の表を矢印の順に埋めよ。ただし, 電流は $A \rightarrow B \rightarrow D$, $A \rightarrow C \rightarrow D$ の向きを正, 電圧は表中に記述のある電位と同義である。



	電流	電圧
コイル		Bに対するAの電位
抵抗1	$I_0 \sin \omega t$	Dに対するBの電位
抵抗2		Cに対するAの電位
コンデンサー		Dに対するCの電位